



喜多の
乙未年

今年の干支は「未(ヒツジ)」です。この未ですが、『漢書 律曆志』においてはその語義は「味」と書かれており、植物が鬱蒼と生い茂っている様を表しているとされます。例えるなら、鎮守の森が神社を覆うかのように茂り、静謐の暗がりをもたらしているような状態でしょうか。また『説文解字』においては、果実が熟しはじめ滋味がつきはじめた事を指すともされており、総じて「いよいよこれから」という事を指す年といえます。

この未の文字の意味を覚えやすくする為に後世になって動物のヒツジを当てるようになりましたが、ヒツジは中国においては吉祥の「祥」の字に通じて縁起が良いとされ、キリスト教においても「神の子羊」と呼ばれるなど象徴性のある動物として位置づけられ、東洋西洋を問わず神聖視されている動物といえます。

この日本においては湿潤な気候の為か牧羊は中々定着せず、明治時代になってから本格化した為、日本文化においてヒツジは馴染みが薄いですが、奈良時代の天武天皇さまの御代に羊太夫という人物がいたという伝説がある事を初見に、推古天皇の御代、そして当宮ご祭神であります嵯峨天皇さまの御代の弘仁十一年(八二〇)に黒羊二頭、白羊四頭が新羅国からの朝貢物として奉られたと記録にあり、これらがヒツジの古記録として知られています。ヒツジはその群れなす様から安泰の象徴ともされています。どうぞこの年が皆様にとりましてご安泰の佳き年となられますようお祈り申し上げる次第です。

◎ 御旅社 玉垣奉納のお知らせ

当、網敷天神社御旅社は昭和五十九年に社殿をお建て替えしましてから、今冬で三十年となりました。その間の梅田の発展は、誠に見張るものがあり、梅田の氏神さまの御神恩と感謝申し上げるばかりです。

しかしながら、三十年も経ますと、やはりどこどこに老朽化が目立ちはじめ、特に建物の周囲を囲っております玉垣がひび割れを起こし、ところどころ欠損するなど、大神さまのお目元でお見苦しい状態となっております。この三十年の慶節に、この玉垣をきれいに整えたく、玉垣の付替を予定しております。これまでの玉垣とは違い、新しい玉垣には御影石を用い、ご奉納者の方のお名前を刻み入れ、美々しい玉垣として建立致したく考えております。

まさに氏神様のお目元で、「梅田に名を残す」貴重な機会でもございます。

今後、当宮の揭示等々で、ご案内を致してまいります。その節には何卒赤誠のご篤志を心よりお願い申し上げます。

(なお先着順の為、玉垣数には限りがございます)

厄年の御祈禱

当神社では厄年の厄除け祈禱を受け付けております。数え年の男性四十二才(昭和四九年生)、女性三十三才(昭和五八年生)の本厄の方と、その前後一年の年にあたる方は厄年にあたられます。当神社での御祈禱はご予約制ですので、事前にお電話等でご予約下さい。 ※厄年の年齢は数え年です。

男		女	
前厄	本厄	前厄	本厄
平成 4年生(男) 24歳(小)	平成 3年生(女) 23歳(中)	平成(昭和) 元年生(女) 25歳(小)	昭和 48年生(男) 43歳(中)
昭和 50年生(男) 41歳(中)	昭和 49年生(男) 42歳(大)	昭和 48年生(男) 43歳(中)	昭和 47年生(女) 42歳(大)
昭和 31年生(男) 60歳(小)	昭和 30年生(女) 61歳(小)	昭和 29年生(女) 62歳(小)	

※紫色は大厄、黄色は中厄、白色は小厄です。

女		男	
前厄	本厄	前厄	本厄
平成 10年生(女) 18歳(小)	平成 9年生(男) 19歳(中)	平成 8年生(子) 20歳(小)	昭和 57年生(女) 52歳(中)
昭和 59年生(子) 32歳(中)	昭和 58年生(女) 33歳(大)	昭和 57年生(女) 34歳(中)	昭和 56年生(男) 35歳(大)
昭和 55年生(男) 36歳(小)	昭和 54年生(女) 37歳(中)	昭和 53年生(女) 38歳(中)	昭和 52年生(男) 39歳(大)
昭和 31年生(男) 60歳(小)	昭和 30年生(女) 61歳(小)	昭和 29年生(女) 62歳(小)	

なお記載の年齢は数え年です。

神社携帯サイトのQRコード

ドコモ、ソフトバンク、
au、モバイルPC 対応



編著 網敷天神社 禰宜(神主)
白江 秀 知

